

事務事業チェックシート

事務事業No 471 事業名 公園整備事業（単独）

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	3	魅力ある都市景観の創出
施策	2	都市緑化・都市美化の推進
取組方針	2	都市公園等の充実

事業種別	
事業期間	～
事業実施の根拠法令	
関連個別計画	
担当課・担当課長・Tel	公園緑地課 尾崎 守 435-1076
関連課	

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		土木費	
	項		公園費	
	目		公園整備事業費	
	大事業 中事業		公園整備事業 公園整備事業（単独）	

1 事業内容

事業目的	（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）		全体事業概要			
	市民の憩いの場である都市公園の新設及び児童遊園を含めた公園施設の老朽に伴う改良のための事業		都市公園、児童遊園の整備			
事業内容		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
		黒田第2公園…公園整備工事。つつじが丘中央公園…防球ネット設置工事。紀の川第3緑地駐車場補修工事。	せせらぎ公園…ポンプ設備整備工事。紀の川第8緑地…防球フェンス整備工事。和歌山東公園…体育館屋根漏水補修工事。本渡・西庄・善明寺中央公園高松ちびっ子広場…公園フェンス整備工事。	高松ちびっこ広場整備工事。紀の川第2緑地整備工事。砂山公園…フェンス修繕工事。松江北中央児童遊園…フェンス修繕工事。紀の川第8緑地他3緑地…休養施設整備工事	中之島公園…フェンス修繕工事。弘西公園…幼児プール修繕工事。木本公園…整地工事。和歌山東公園…野球場整地工事。砂山・今福公園整備工事	

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	59,416	111,317	52,900	32,465	52,633	33,667	99,802	99,802	99,802	
伸び率 (%)	-	-	▲11.0%	▲70.8%	▲0.5%	3.7%	89.6%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	12,140	7,808	7,808	10,146	15,219	15,064	15,351	15,351	
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小計	12,140	7,808	7,808	10,146	15,219	15,064	15,351	15,351	
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	24,684			
県支出金	1,413	1,519	13,000	13,106	13,803	12,176	0			
市債	30,700	27,800	0	0	0	6,962	61,400			
その他	0	0	0	0	0	0	0			
一般財源（税等）	27,303	81,998	39,900	19,359	38,830	14,529	13,718			
所要人数（人）	正規職員	1.60	1.03	1.03	1.28	1.91	1.89	1.92	1.92	
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	
主な予算内訳	工事請負費93,802千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値
成果指標	活動指標	目標値					
		実績値					
		達成度 (%)					
	成果指標	目標値					
		実績値					
		達成度 (%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	コストの現状維持に努め、計画的に改良し事業内容を充実させた。
見直し・改善内容	老朽化が進む公園施設を適切に維持管理するために、改築更新の計画を立てる。